

産業疲労研究会 第81回定例研究会の開催のお知らせ（第一報）

働く人々の疲労やストレス、メンタルヘルス、睡眠などの問題について、幅広く議論を行う場である産業疲労研究会の定例研究会およびシンポジウムを下記の要領で開催いたします。つきましては、一般演題を公募いたしますので、興味のある方はご応募いただければ幸いです。ご不明な点などございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

■日時 2014年9月27日（土）13:00～17:00

■場所 中央大学駿河台記念会館【JR 御茶ノ水駅徒歩3分】

（<http://www.tsukyo.chuo-u.ac.jp/access/surugadai.html>）

■シンポジウムテーマ 「勤務間インターバル制と疲労回復」

最近、新しい労働時間規制のカタチとして、EU 諸国で導入されている勤務後から次の勤務開始までの勤務と勤務の間のインターバル時間の長さを規制する「勤務間インターバル制」が注目されています。従来の長時間労働の抑制という対策に対して、この考え方は連続した休息時間を設定するという点で、疲労の回復という視点からみた場合に高い実効性が期待されると考えられます。この制度を実際に導入している企業での話や、インターバルの内容、つまりはオフの時間の過ごし方と疲労回復などの視点で、多角的にこの制度のメリット、デメリットなどについて議論を重ねていく予定です。

■一般演題の募集

(1) 発表形式

口演発表、1演題20分（発表15分、質疑5分）を予定しております（※演題数が多ければ時間配分が変わることもあります）。

なお、演題の採否は会頭に御一任ください。

(2) 抄録

400字の抄録を事前にお送り下さい（発表者名、所属などの文字数は400字に含みません）。

形式は自由ですが、【目的】、【方法】、【結果】、【考察】、【結論】などの節に分けての形式が望ましいです。

(3) 応募方法

抄録のファイル（word あるいは text 形式でも可）とともに、

- ①発表者，②発表者の所属，③演題名，④発表者の電子メールアドレス，
⑤連絡先住所，⑥連絡先電話番号の情報を下記演題応募先のメールアドレスまでお送りください。

(4) 応募締め切り：2014年9月1日（月）まで

(5) 演題応募先：

第81回定例研究会 会頭：久保 智英（労働安全衛生総合研究所）

電子メール：kubo@h.jniosh.go.jp

電話：044-865-6111（内線：8256）

研究会ホームページ：<http://square.umin.ac.jp/of/>